1000–3000 MHz RFパワーアンプ、標準100 W、RS-485



繰り返された本モデルの見出しと本文に基づく保守的な掲載帯域は1000–3000 MHzです。表は単位欄を空白として300–3000を記載しますが、300–1000 MHzの拡張は未確認であり、別の300–3000 MHz製品とは統合しません。28 VDC、25 °C、50 Ωで標準出力100 W、標準利得50 dBです。

100 W出力時の標準電流10 A、電源24–32 VDC、標準28 VDCです。最大寸法180 × 120 × 25 mm、SMA入力、N出力、TTLイネーブルとRS-485用の7ピンハイブリッドD-Subを記載します。85 °C超または15 A超での停止と逆極性保護を記載し、無損傷の最大入力は+10 dBmです。

電気仕様 +28.0VDC; 25°C; 50Ω

項目	記号	最小値	代表値	最大値	単位
動作周波数	BW	1000	-	3000	MHz
RF出力電力	Pout	-	100	-	W
電力利得	Gp	-	50	-	dB
電力利得平坦度	Gp	-	±2	-	dB
VSWR	S11	-	1.5	-	-
100 W 時の高調波	H	-	-10	-	dBc
スプリアス信号	Spur	-	-60	-	dBc
入出力インピーダンス	Impedance	-	50	-	Ω
動作電圧	VDC	24	28	32	VDC
電力付加効率	Eff	-	35	-	%
Pout = 100 W 時の消費電流	IDD	-	10	-	A

監視および保護

項目	仕様
監視	電圧、電流、出力電力、反射電力、温度
出力 VSWR 保護	VSWR 3–3.5 → 停止
過温度保護	85 °C → 停止
電源保護	(VDC >32 V) または (VDC <24 V) または 逆極性 → 停止
過電流保護	IDD >15 A → 停止

絶対最大定格

項目	定格
損傷を生じない RF 入力電力	+10 dBm 最大
Pout = 100 W 時の負荷 VSWR	3:1; 全負荷位相・振幅、連続
熱過負荷	85 °C → 停止 (最大)

環境仕様

環境値は設計目標です。適格性試験結果は確認されていません。

項目	最小値	代表値	最大値	単位
動作温度	-20	-	50	°C
保存温度 [1]	-25	-	65	°C
相対湿度（結露なし）	-	-	95	%

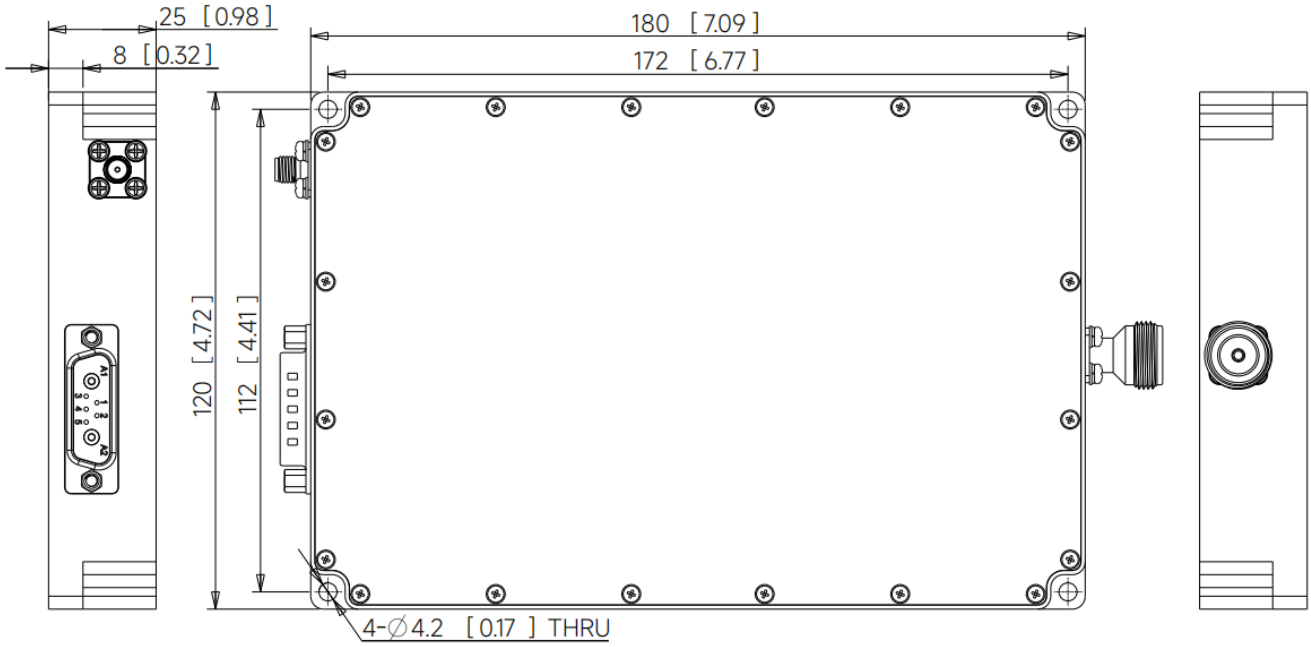
[1] 保存温度

DC および制御インターフェース

ピン番号	説明	仕様
A1	A1 — グラウンド	グラウンド
A2	A2 — 電源正極	+28V
1	1 — イネーブル	TTLハイレベル（3.3 V）、内部プルダウン
2	2 — グラウンド	グラウンド
3	3 — 485A	RS-485 シリアル通信
4	4 — 485B	RS-485 シリアル通信
5	5 — 未接続	未接続

機械仕様

項目	値	単位
外形寸法	180 × 120 × 25[7.09 × 4.72 × 0.98] mm [in] (最大)	mm [in]
質量	2[4.4] kg [lb] (最大)	kg [lb]
RF 入力コネクタ	SMA, メス	-
RF 出力コネクタ	N, メス	-
DC／制御インターフェース	ハイブリッド, D-Sub 7, オス	-



文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。